





平成30年度 市民参画手続 実施状況一覧表

番号	所管課	施策の名称	施策の概要 (策定の趣旨等)	手続区分	実施時期	パブコメ				審議会・WS・意見交換会等									
						パブコメ周知・公表方法		公表資料の内容	参加状況		審議会・WS・意見交換会等の名称	審議(協議)内容	委員構成等			公開状況		参加者の要件 (参加対象)	参加者募集の周知・広報方法
						市民の ひるば	供覧場所等		意見 提出者 数	意見 件数			総委員 数	公募 委員 数	女性 委員 数	会議 会 議 録	公表方法		
03	管財課	公共施設配置適正化計画の策定	厳しい財政状況が続く中で、今後、人口減少等により公共施設等の利用需要が変化していくことを踏まえ、更新、長寿命化等を計画的に行い、財政負担の軽減・平準化を図るため、公共施設配置適正化計画を策定する。	パブリックコメント	12/20~1/24 (36日間)	01月号	インターネット ・担当課 ・市政情報コーナー ・各支所 ・各地域公民館 ほか	・鹿児島市公共施設配置適正化計画(素案) ・計画(素案)概要版 ・意見の提出方法、提出期間及び提出先	54人	82件									
(パブコメ)検討結果及び反映した主な意見																			
<p>①計画に盛り込むもの 0件                  ②計画に盛り込み済みのもの 5件                  ③計画に盛り込まないもの 54件                  ④事業の実施にあたり参考とするもの 4件                  ⑤その他要望・意見等 19件</p> <p>・平成の大合併以降、市域が拡大し、諸々の事情で計画的に適正な配置や建替えが必要であることから、適切な判断かと思う。                  ⇒賛同のご意見として承ります。</p>																			
04	危機管理課	鹿児島市国土強靱化地域計画の策定	平成25年12月に施行された国土強靱化基本法に基づき、いかなる事態が発生しても機能不全に陥らない、「強さ」と「しなやかさ」を持った安全・安心な地域の構築を推進するため鹿児島市国土強靱化地域計画を策定する。	パブリックコメント	12/20~1/24 (36日間)	01月号	インターネット ・担当課 ・市政情報コーナー ・各支所 ・各地域公民館 ほか	・鹿児島市国土強靱化地域計画(素案) ・計画(素案)概要版 ・意見の提出方法、提出期間及び提出先	7人	38件									
(パブコメ)検討結果及び反映した主な意見																			
<p>①構想(素案)に盛り込むもの 5件                  ②構想(素案)に盛り込み済みのもの 1件                  ③構想には盛り込まないもの 5件                  ④具体的な事業の実施にあたり参考とするもの 14件                  ⑤その他要望・意見等 13件</p> <p>・「4つの基本目標のうち、①、②と同様に③市民の財産及び公共施設に係る被害の最小化→最小化を図る。④迅速な復旧復興→復旧復興を図る。とし全体の文を揃え行動目標とした方がよいと考えます。」との意見を踏まえ、「③市民の財産及び公共施設に係る被害の最小化が図られる。」、「④迅速な復旧復興が図られる。」とし、全体の文を揃えるよう改めた。</p> <p>・「時間最大雨量56mm(6日19時)はどこ地域か表示した方がよい。」との意見を踏まえ、「時間最大雨量」及び「日最大雨量」の後に、「観測点・上荒田町」と追記するよう改めた。</p>																			

平成30年度 市民参画手続 実施状況一覧表

番号	所管課	施策の名称	施策の概要 (策定の趣旨等)	手続区分	実施時期	パブコメ					審議会・WS・意見交換会等								
						パブコメ周知・公表方法		公表資料の内容	参加状況		審議会・WS・意見交換会等の名称	審議(協議)内容	委員構成等			公開状況		参加者の要件 (参加対象)	参加者募集の周知・広報方法
						市民のひろば	供覧場所等		意見提出者数	意見件数			総委員数	公募委員数	女性委員数	会議	会議録		
05	危機管理課	鹿児島市火山防災トップシティ構想の策定	総合的な桜島火山防災力の底上げと桜島火山の魅力発信による関係人口の拡大を図るため、鹿児島市火山防災トップシティ構想を策定し、世界トップクラスの本市の火山防災対策を国内外に発信する。	パブリックコメント	12/20~1/24 (36日間)	01月号	インターネット ・担当課 ・市政情報コーナー ・各支所 ・各地域公民館 ほか	鹿児島市火山防災トップシティ構想(素案) ・意見の提出方法、提出期間及び提出先	12人	59件									
(パブコメ)検討結果及び反映した主な意見																			
<p>①構想(素案)に盛り込むもの 8件                  ②構想(素案)に盛り込み済みのもの 6件                  ③構想には盛り込まないもの 1件                  ④具体的な事業の実施にあたり参考とするもの 18件                  ⑤その他要望・意見等 26件</p> <p>・「大正噴火が収まった大正4(1915)年以降現在までの約100年間は、始良カルデラ周辺の地盤が隆起してきて」いる要因を補足した方がよいとの意見を踏まえ、「約100年の間に、地下のマグマだまりに多量のマグマが蓄積され、始良カルデラ周辺の地盤が隆起してきており、」に改めた。</p> <p>・「火山文化」という言葉が何を指すのか分かりづらいとの意見を踏まえ、「火山そのものの魅力である火山の恵みや文化(火山地域独特の農林水産物による食文化、火山灰を活用した特産品など)」に改めた。</p>																			
06	資源政策課	災害廃棄物処理計画の策定	平常時における災害廃棄物処理に係る事前対策並びに災害発生後の各段階に応じた応急対策及び事後処理についての基本的な方針を示し、災害廃棄物の迅速かつ適正な処理の推進を目的として策定する。	パブリックコメント	12/20~1/24 (36日間)	01月号	インターネット ・担当課 ・市政情報コーナー ・各支所 ・各地域公民館 ほか	鹿児島市災害廃棄物処理計画(素案) ・計画(素案)概要版 ・意見の提出方法、提出期間及び提出先	26人	110件									
(パブコメ)検討結果及び反映した主な意見																			
<p>①計画に盛り込むもの 3件                  ②計画(素案)に盛り込み済みのもの 40件                  ③計画には盛り込まないもの 1件                  ④具体的な事業の実施にあたり参考とするもの 15件                  ⑤その他要望・意見等 51件</p> <p>・「台風や土砂崩れ等で流れ出した『倒木や流木』は、本計画で対象とする廃棄物のどの分類になるのか」との意見を踏まえ、対象とする廃棄物の表の内容を改めた。</p> <p>・「市民仮置場の候補地をあらかじめ公表した方が、災害発生時に市民も搬入しやすく一時仮置場までの移送もスムーズにいくのではないかと」の意見を踏まえ、仮置場候補地の表の内容を改めた。</p>																			
				審議会等	12/17 3/19						清掃事業審議会	鹿児島市災害廃棄物処理計画(素案)に係るパブリックコメント手続の実施について	14	3	6	○	○	インターネット ・担当課	
(審議会・WS・意見交換会)主な意見と取扱い																			
<p>・パブリックコメント手続の市民への周知広報を徹底するように                  ・市民がこの計画について認識し、市民にも役割があることを知ってほしいと感じた                  ・平時から市民のできること「日頃からごみをためこまない」とあるが、これについて実効性のある対策を「ごみを減らす」の中に盛り込んだ方がよいのではないかと。</p>																			

平成30年度 市民参画手続 実施状況一覧表

番号	所管課	施策の名称	施策の概要 (策定の趣旨等)	手続区分	実施時期	パブコム				審議会・WS・意見交換会等									
						パブコム周知・公表方法		公表資料の内容	参加状況		審議会・WS・ 意見交換会等 の 名称	審議(協議)内容	委員構成等			公開状況		参加者の 要件 (参加対象)	参加者募集 の周知・ 広報方法
						市民の ひろば	供覧場所等		意見 提出者 数	意見 件数			総委 員数	公募 委員 数	女性 委員 数	会議 録	公表方法		
07	保育幼稚 園課	認定こども園 の認定の要 件を定める条 例の制定	幼保連携型認定こども園 以外の認定こども園の認 定等の事務及び権限が、 県より移譲されることによ り、新たに認定の要件に関 する条例を制定する。	パブリック コメント	10/5～11/5 (32日間)	10月号	・インターネット ・担当課 ・市政情報コーナー ・各支所 ・各地域公民館 ・幼稚園・保育園ほ か	「鹿児島市認定こ ども園の認定の要件を 定める条例」素案、意 見の提出方法、提出 期間及び提出先	35人	49件									
(パブコム)検討結果及び反映した主な意見						<p>①条例素案に盛り込むもの 0件                  ②条例素案に盛り込み済みのもの 4件                  ③条例素案に盛り込まないもの 5件                  ④事業の実施にあたり参考とするもの 2件                  ⑤その他要望・意見等 38件</p> <p>・教育及び保育の内容について、園が定めた内容に関し、計画と実施した実績を職員並びに保護                  者に対し、情報開示することを明文化してほしい。                  ⇒「自己評価、外部評価等において子どもの視点に立った評価を行い、その結果の公表等を通じ                  て教育及び保育の質の向上を図らなければならない」として、盛り込み済み。</p>													



平成30年度 市民参画手続 実施状況一覧表

番号	所管課	施策の名称	施策の概要 (策定の趣旨等)	手続区分	実施時期	パブコメ				審議会・WS・意見交換会等										
						パブコメ周知・公表方法		公表資料の内容	参加状況		審議会・WS・意見交換会等の名称	審議(協議)内容	委員構成等			公開状況		対象者抽出の要件	参加者の選定方法	
						市民のひろば	供覧場所等		意見提出者数	意見件数			総送付数	総回答数	-	アンケート内容	集計結果			公表方法
09	都市景観課	都市景観施設マネジメント事業	都市景観施設保全計画の見直し検討	その他(アンケート方式)	平成30年7月13日～8月13日						都市景観施設保全計画見直しに関する市民アンケート調査	・回答者の属性 ・都市景観施設の影響 ・今後の維持管理の進め方	1500	502	-	○	○	市HP	年齢・地域を考慮し、1,500名を対象	無作為抽出
アンケートの結果と主な自由意見											<p>送付数:1,500件 回答数:502件(内オンライン回答36件 回答数の7%) 回答率:33.5%</p> <p>設問4 現在まちなかにある都市景観施設を知っていますか。 回答:知っている 25.0%、見たことはあるが、名前は知らなかった 54.4%、今回初めて知った 16.5%</p> <p>設問11 今後の維持・管理についてどのように考えますか。 回答:このまま維持すべき 25.5%、稼働時間を短縮し、経費縮減を図るべき 31.9%、施設の数縮減し、経費縮減を図るべき 26.1% オブジェとして活用できるものの噴水稼働を停止すべき 9.4%</p> <p style="text-align: right;">など</p> <p>●自由意見 ・経費を考えることも大事だが、金額では測れない価値(心理的效果)があるので、できる限り大事にしていってほしいと思う。 ・年間500万もの経費がかかるのであれば、施設場所を減らし、経費削減に努めてほしい。 ・夏場は涼しげで噴水等は好ましいですが、冬場は水を止めてオブジェとして生かせるようなものが経費を抑えられていいのではないのでしょうか。</p> <p style="text-align: right;">など</p>									

平成30年度 市民参画手続 実施状況一覧表

番号	所管課	施策の名称	施策の概要 (策定の趣旨等)	手続区分	実施時期	パブコム				審議会・WS・意見交換会等									
						パブコム周知・公表方法		公表資料の内容	参加状況		審議会・WS・意見交換会等の名称	審議(協議)内容	委員構成等			公開状況		参加者の要件 (参加対象)	参加者募集の周知・広報方法
						市民のひろば	供覧場所等		意見提出者数	意見件数			総委員数	公募委員数	女性委員数	会議	会議録		
10	建築指導課	鹿児島市耐震改修促進計画の改定	国の基本方針の改正(平成28年3月)、県耐震改修促進計画の改定(29年12月)に伴い、20年度に策定した「鹿児島市耐震改修促進計画」を改定する。	パブリックコメント	4/1~4/30 (30日間)	04月号	・インターネット ・担当課 ・市政情報コーナー ・各支所 ・各地域公民館 ほか	・鹿児島市耐震改修促進計画(改定素案) ・計画(改定素案)概要版 ・意見の提出方法、提出期間及び提出先	3人	22件									
(パブコム)検討結果及び反映した主な意見																			
<p>①計画案に盛り込むもの 0件                  ②計画(素案)に盛り込み済みのもの 1件                  ③計画案には盛り込まないもの 3件                  ④実施にあたり参考とするもの 2件                  ⑤その他要望・意見等 16件</p> <p>・一般の方にはマグニチュードの概念が分かりにくいので平易な解説が必要と考える。                  ⇒地震の規模を表すマグニチュードと地表でのゆれの強さの関係を計画(素案)に盛り込み済み</p>																			
11	都市計画課	次期都市マスタープランの策定	平成13年に策定した、本市の長期的・総合的な視点から20年後を見据えた都市計画に関する基本的な方針である「かごしま都市マスタープラン」が令和3年度末で計画期間を迎えることから、さらに20年後を見据えた次期都市マスタープランを策定し、本市の将来のあるべき姿・目標像や、都市づくりの理念を明らかにし、土地利用や市街地整備等の基本方針を示すことにより、具体的な都市計画の決定の指針を定める。  ※3年度パブリックコメント実施予定	審議会等	策定協議会 H31.3.18						かごしま都市マスタープラン策定協議会	(1)策定協議会の運営 (2)都市マスタープランの趣旨と位置づけ (3)本市の現況と都市づくりの課題 (4)策定までのフロー(案)	26	5	11	○	○	HPIに掲載	
(審議会・WS・意見交換会)主な意見と取扱い																			
<p>○ 現在、県で計画を進めている本港区や鹿児島中央駅周辺の開発は、次期かごしま都市マスタープランにどのように反映させるのか。                  ⇒ 次期かごしま都市マスタープランは令和3年度末に策定予定であることから、社会情勢の変化等を踏まえて検討を進めてまいりたいと考えている。</p> <p>○ 県内では、鹿児島市に商業が集積しているが、小売販売額自体は減ってきているので、今後、その点を考慮して計画を進めていただきたい。</p> <p>○ 計画期間が20年間というのは長いように感じる。10年で見直すなどの方針を盛り込んでほしい。</p>																			